

## 第2回新潟市大規模小売店舗立地審議会議事録

開催日時：平成19年6月14日（木）10：00～

開催場所：新潟市役所第1分館3階1-301会議室

出席者：相澤会長，田中(信)会長代理，五十嵐委員，岩瀬委員，及川委員，川ノ口委員，  
田中(力)委員，松井委員，松本委員

審議議題：(仮称)新潟南(亀田)ショッピングセンター【新設2回目】

審議内容：

(事務局より現地調査の概要について報告)

委員：店舗の出店により増加する二酸化炭素の排出量について示して欲しい。

委員：イオンのショッピングセンターも含め、新潟駅南側の公共交通全体について考えていく必要がある。

事務局：周辺の交通については、協議会を設けて検討していく。また、二酸化炭素の排出量については設置者に再度投げかける。

委員：店舗脇の小松堀は、車関係の排水を流しても大丈夫なのか。

事務局：調整池と浄化設備を設けているので、排水可能。

委員：設置者には、廃棄物が処理業者に引き渡された後で、どのようにリサイクル、資源循環されるかを明らかにしてもらいたい。

事務局：設置者側と引き続き話し合う。

委員：公共交通利用に関して、有料シャトルバスの運行やバス利用を促す宣伝広告についても検討して良いのではないか。

委員：自動車分担率について、実際のところは何%であるかを把握した上で対策を検討する必要があるのではないか。

事務局：分担率については、今回の届出の中では65%以外の数字を適用させることはできない。しかし、既存店舗のデータ等が示されれば、今後の運用の中でそれらの数字を生かしていくことはできると考える。

委員：設置者は指針に照らして相当な対応をしていると思うが、適用している自動車分担率や公共交通利用の方策については、完全にOKではないと考えている。

会長：事務局案のとおり意見なしとしながらも、以上の意向をつたえられるようなやり方を考えてもらいたい。

(意見なしとするが自動車交通の抑制と公共交通の利用促進について留意事項を付記することとし委員了承)

以上